

第3学年「総合的な学習の時間」における評価規準

【探究課題】地域の伝統や文化・自然のよさを知り、自分にできること

地域の特産農産物について知り、その魅力を発信できるようになること

【単元名】「桜の輪 母校の桜を育てようプロジェクト」 「めざせ！おいしい小松菜！」

【単元の目標】地域に根付く自然を調べる活動を通して、その自然を守るために取り組む組織や人々について知り、地域の自然を守るために自分にできることを考え行動する

【単元の評価規準】

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	(1) 地域の伝統や文化・自然のよさやについて理解している (2) 課題を解決するための方法を考え、資料の情報を読み取っている。	(1) 地域の伝統や文化・自然のよさや特産物について課題を設定している。 (2) 地域の人との関わりから情報を収集している。 (3) 得られた情報を比較・分類・関連付けながら、整理分析し、課題解決に向けて考えている。 (4) 調べて分かったことについて相手や目的に応じて、まとめ・表現している。	(1) 課題を解決するために、見通しをもってすすんで取り組もうとしている。 (2) 課題を解決するために、友達の考えを受け入れながら自分の考えに生かそうとしている。 (3) 課題を解決するために、身近な人たちや地域の方たちの取組に関心を持ち、意欲的に関わろうとしている。
「めざせおいしい小松菜」 評価規準	(1) 小松菜農家の方に教わったことや、社会や理科で学んだことから小松菜づくりに生かせることを理解している。 (2) 課題を解決するために、家族や地域の方へのインタビューを行ったり、インターネットや図書資料から必要な情報を読み取ったりしている。	(1) 小松菜を育てるために必要なことを、学んだことの中から課題を見付けている。 (2) 小松菜をよりよく成長させるために、農家さんへインタビューをしたり、資料から情報を収集したりしている。 (3) 小松菜をよりよく育てるための方法や分かったことを伝えるための方法について、思考ツールを使って整理分析している。 (4) 小松菜について知ったことを、相手意識をもってまとめ、表現している。	(1) 計画をもとに最後まで粘り強く取り組もうとしている。 (2) 課題を解決するために、友達の考えを受け入れながら自分の考えに生かそうとしている。 (3) 課題を解決するために、小松菜農家の方や身近な方と積極的に関わろうとしている。
「桜を守ろう」 評価規準	(1) 桜守の方々の活動について関心を持ち、様々な活動を基に、学校の桜が守られていることを理解している。 (2) 課題を解決するために、家族や地域の方へのインタビューを行ったり、インターネットや図書資料から必要な情報を読み取ったりしている。	(1) 桜を守り、育てるために必要なことを、学んだことの中から課題を見付けている。 (2) 桜をよりよく成長させるために、資料から情報を収集している。 (3) 桜をよりよく育てるための方法や分かったことを伝えるための方法について、思考ツールを使って整理分析している。 (4) 桜について知ったことを、相手意識をもってまとめ、表現している。	(1) 調べて分かったことを伝えるために、最後まで粘り強く取り組もうとしている。 (2) 桜守の方々と積極的に関わり、友達と協力して課題を解決しようとしている。